

WAY monthly ²⁰²⁶ 10

発行: 創造的教育 WAY シンガポール校

先日、ICUに進学した卒業生から、嬉しいメールが届きました。

留学を目指して、集中的に勉強に取り組み、IELTS Overall 8.0を取得したという報告です。

この生徒がWAYに入会したのは、高校3年生の時でした。

学習は基礎の英文法から始まりました。その後、IELTSクラス、SATクラスへと進み、日本語クラスも受講しました。TOEFLでは100点以上、IELTSでは7.0を取得し、上智大学とICUに合格。その後、ICUに進学しました。

今回のメールには、次のように書かれていました。
「宮下先生に教えていただいたメソッドを思い出し、文法・単語・間違い直しというルーティーンを大切にしながら勉強を続けました。」

文法を確認し、知らない単語を調べ、間違えた問題は根拠を押さえて理解し直す。

授業でも繰り返し伝えている、効果的な勉強方法です。

また、こんな言葉もありました。

「2年前に先生から教えていただいたことが、今になっても自分の中に残っていて、実際に留学という次の目標につながっていることを考えると、とても感慨深いです。」

嬉しかったのは、IELTS Overall 8.0を取得して留学が決まったこと、そして、教室を離れた後も、学んだことが本人の中に残り、自分で勉強を進める支えになっていたことです。

英語の基礎に不安がある時や、勉強しているのに思うように点数が伸びない時には、まず、何が分かっているかを確認し、その欠損部分を埋めることが大切です。

WAYでは、英文法の理解を確かめるところから、一人ひとりに必要な学習を進め、高度な英語力へとつなげていきます。

英文法強化クラス

英語の基礎は、単語と英文法を徹底的に強化することによって作られます。多くのインター生は英文法を学んでいないので、ブローンな英語のまま放置されています。それは、まるで液化した土地に建物を建てていることに似ています。WAYでは、岩の上に家を建てるように、嵐が来ても、びくともしないしっかりとした基礎を作ることを目指しています。そうすることによって、更なる英語力を伸ばす土台を作ります。

IELTSクラス

現在、英語の教材のリーディングテキストとしては、IELTSの教材が最も優れていると私たちは判断しています。読む力以上に、ライティングやスピーキングの力が上がることはありません。IELTSクラスでは、論理的に英語を読む訓練を徹底的に行っています。また、IELTSの読解を通して、TOEFLの点数を上げるために、TOEFL無料講座を動画で提供しています。このクラスからでも、慶應大学や早稲田大学に合格する生徒がいます。

SATクラス

欧米、シンガポールのトップレベルの大学、および日本のトップレベルの大学を突破できる力をつけるクラスです。現在の欧米の入試テストで最も難易度の高い英語の教材で指導しています。このことによって、TOEFLやIELTSテストに余裕を持って臨むことができ、高得点を取ることができます。こうした難易度の高い英文には、英語を論理的に読むという訓練が必要です。論理力がない限り、高度な英語力を培うことはできません。このクラスからは毎年IBスコアで40以上(今年は45の生徒が出ました)が取れるライティング指導もしています。また、TOEFL100~110点以上を目指しています。指導期間が必要ですので、お早めにご相談ください。

日本語クラス

日本語クラスでは、論理的に読むこと・書くことを基礎から応用(IBレベル)までの日本語を指導しています。特に、インター生の場合は、インターで優れた教員についている場合、論理力がある程度身に付いています。その力をさらに引き出すことで、高度な日本語をマスターできる方法を開発しました。論理力を身に付けることで、正確な思考力が養えます。それによって、IBの日本語での高得点が取れ、かつ英語のライティングも精緻な構成員を持った論文が書けるようになります。(このクラスからケンブリッジ大学、シカゴ大学、シンガポール国立大学、インペリアル・カレッジ・ロンドン、東京大学などの合格者を出しています。)論理的な思考力なくして、IBで高得点を取ることは不可能です。日本の教育では、論理をほとんど教えていません。しかし、国際社会で生き抜くためには、論理力が必要不可欠だと私たちは考えています。